

中央家畜衛生広報

福島県中央家畜保健衛生所

〒963-6311 石川郡玉川村大字岩法寺字新屋敷114-12

TEL 0247-57-6131 FAX 0247-57-6144

死亡牛搬入専用TEL: 090-5844-5300

E-mail kaho.lhs08@pref.fukushima.lg.jp



令和4年4月号

令和4年度検査計画

福島県告示に基づき、下記のとおり検査を実施します。御協力をお願いします。

検査項目	対象家畜	対象地域	検査手数料
ヨ一ネ病	肉用繁殖牛 乳用牛	郡山市逢瀬町、田村市都路町、石川郡平田村（上蓬田、九生滝、下蓬田、西山の区域に限る）、西白河郡西郷村、東白川郡塙町、東白川郡鮫川村（赤坂中野、赤坂西野、赤坂東野、石井草、富田、渡瀬の区域に限る）、いわき市（植田町、高倉町、沼部町、三和町上市萱、三和町合戸、三和町下市萱、三和町渡戸、好間町の区域に限る）	1,000円／頭
腐蛆病	蜜蜂	管内一円	70円／群
オーエスキ一病	豚	管内一円	600円／頭

定期報告書の提出をお願いします

家畜伝染病予防法(家伝法)により家畜の所有者は毎年、家畜の頭羽数及び飼養状況に関し、県知事(家畜保健衛生所)へ報告することが義務付けられています。なお、提出期限を過ぎても受け付けていますので、未提出の方は**提出をお願いします**。

家畜保健衛生所に加え、各市町村畜産担当課及び各所属畜産団体でも提出を受け付けています。

提出期限

- ①牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし：**4月15日まで**
- ②鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥：**6月15日まで**

早めの提出をお願いします

野生イノシシ活動期、豚熱警戒

昨年12月の宮城県における豚熱の発生では、発生農場から種豚や精液が広く流通していたこともあり、防疫措置は多方面にわたりました。これは、豚熱発生農場となった場合には、「遡って10日目の日から現在までの間に当該患畜又は初発の疑似患畜と接触したことが明らかとなった豚等」、「遡って21日目の日から現在までの間に患畜又は初発の疑似患畜から採取された精液を用いて人工授精を行った豚等」が「疑似患畜」と判断されるためです。豚熱の発生は自農場のみならず、関係する他の農場に大きな経済的影響を与えます。

直近では3月24日、栃木県那珂川町の養豚農場（約1,200頭飼養）で豚熱が発生しており、春の繁殖期を迎えたイノシシは活発に行動しているため、福島県も気を緩める暇はありません。イノシシを見かける、痕跡がある場所は豚熱ウイルスが存在する可能性があります。**たい肥を畑などに運ぶ機会が多いこの時期、運搬したトラック等は必ず洗浄・消毒を実施した上で農場へ戻す**よう徹底してください。

福島県における野生イノシシにおける豚熱検査状況

陽性事例が確認されている市町村

	死亡イノシシ	捕獲イノシシ	合計	陽性事例が確認されている市町村
検査頭数	58	386	444	福島市、会津若松市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、二本松市、伊達市、桑折町、川俣町、天栄村、下郷町、西会津町、猪苗代町、三島町、会津美里町、西郷村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、古殿町（24市町村）
陽性頭数	21	20	41	

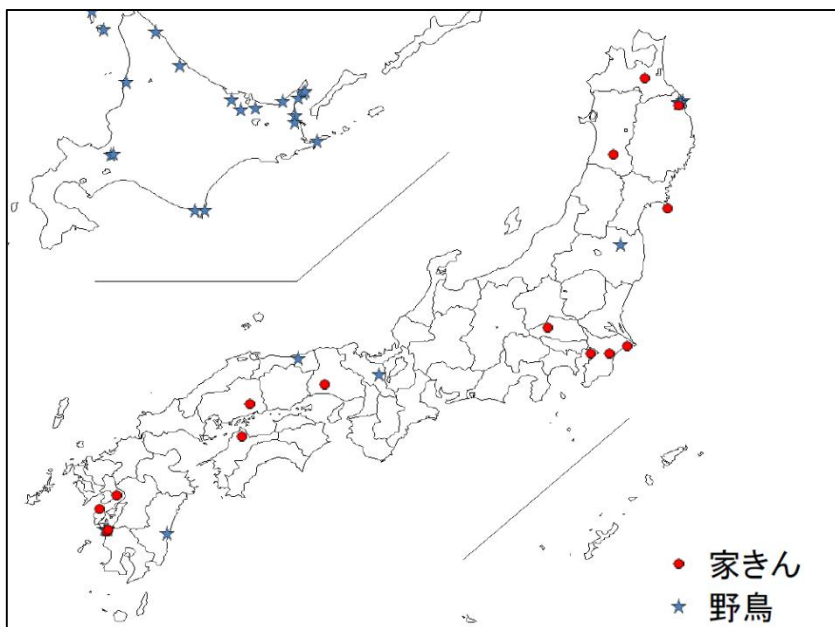
※令和4年2月24日時点

GW期間中のBSE検査受付について

今年のゴールデンウィーク期間中のBSE検査に係る死亡牛受付は下記のとおりです。よろしくお願いいたします。

月日	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5
	金	土	日	月	火	水	木
受付	○	×	×	○	×	×	○

国内の鳥インフルエンザ発生状況



令和3年度感染状況	家きん (17事例)	
	採卵鶏	10
	肉用鶏 (種鶏含む)	7
	あひる	6
	野鳥 (59事例)	
	環境試料	9
	ツル類	1
	ハクチョウ・カモ類	10
	猛禽類 (ワシなど)	11
	ハシブトガラス	33

高病原性鳥インフルエンザ発生地点：農林水産省HPより（令和4年4月8日時点）

令和3年度、高病原性鳥インフルエンザは、家きんで11県17事例の発生があり、約108万羽が殺処分されました。

また、野鳥では7道府県64事例が確認されました。ハクチョウやマガンなどの渡り鳥やワシなどの猛禽類のみでなく、留鳥である**ハシブトガラス**でも多く確認され、北海道ではキタキツネやタヌキへの感染事例が報告されており、例年とは異なった様子が覗えます。

渡り鳥の北帰行が始まっていますが、令和4年度に入り青森県で家きんの高病原性鳥インフルエンザが発生するなど、国内での鳥インフルエンザウイルスの感染リスクは依然として高い状況が続いています。

例年以上に緊張感を持ち、引き続き飼養衛生管理の徹底と異常時の早期通報をお願いします。

改めてチェックしてみましょう！

車両・人・物の出入と消毒

農場出入りの際の消毒徹底は万全ですか？たい肥を運搬した後のトラックやフォークリフトも忘れずに洗浄消毒して農場に戻しましょう！

敷地内の消毒の実施

渡り鳥シーズンが終わっても、カラスなどの身近な野鳥がウイルスを保有する可能性が高いため、積極的な敷地内消毒の実施を継続しましょう。

衛生ルールの周知徹底

新規従業員の採用があった場合には、自社の衛生ルールをしっかりと伝えましょう。既存の従業員も改めて一緒に勉強すると力量向上に繋がります。

敷地内の整理整頓

野生動物の隠れ家を無くすことが畜舎への侵入防止の第一歩！草刈りだけで無く不要物の撤去、整理整頓は大切です。

令和4年度 中央家畜保健衛生所体制

所長		前田守幸	
主任専門獣医技師兼次長		★秋元穰	
衛生 指導課	課長	佐藤敦子	
	主任主査	千葉涼子	主事 篠崎誠
	主任獣医技師	★門屋義勝	主任獣医技師 星陽子
	主任獣医技師	穂積愛美	専門員 佐藤良江
	専門員	★依田真理	専門員 本田雅彦
防疫課	課長	鎌田泰之	
	主任獣医技師	三瓶佳代子	主任獣医技師 ★瀧脇広子
	主任獣医技師	★西門秀人	副主任獣医技師 清野頼十
	副主任獣医技師	鈴木慈生	副主任獣医技師 田川麻衣
	獣医技師	★石田真菜	獣医技師 蛭田彩子
	獣医技師	尾形正文	専門員 鈴木美奈子
病性 鑑定課	課長	山本伸治	
	主任獣医技師	橋本知彦	副主任獣医技師 神川綾香
	副主任獣医技師	寺本直輝	獣医技師 西郷智貴
	獣医技師	喜多見はるか	獣医技師 岩永海空也
安全 対策・ 監視課	課長	松本裕一	
	主任獣医技師	大倉直子	主任獣医技師 土山喜之

★令和4年4月1日付け中央家保転入